

発行所 全日本建設交運一般労働組合
栃木県本部 〒327-0315
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
0283-62-7312 fax 0283-62-7318
http://www.kenkourou.or.jp/
E-mail:DQJ06744@nifty.com

CTGの建交労とちぎ

高速料金的大幅割引を実現するETC「コーポレートカード」。発行は組合にご相談ください。

仕事激減・燃料高止まり 消費税10%中止しかない

増税強行すれば大不況に突入

いくら政府が「景気は回復基調」と主張しても、国民の実感はずっとありません。内閣府の調査でも、個人消費、企業の設備投資、輸出はいずれもマイナスです。
安倍政権は10月から消費税増税を強行しようとしています。まさに言語道断です。

東京オリンピック関連工事のはぼ最終段階を迎え、首都圏では東 軽油単価は高止まり傾向にあり、売上の4割を除き大型工事は減少しています。
建設職人の組合員は、今春以降生コンの出荷数量も減少し、生コン

木光夫さんは「5%か



5月1日栃木県メーデーに参加した組合員

深刻化する高齢ドライバー問題 組合でも独自に適齢診断を検討

8%に上がるときは住宅、設備の駆け込み需要があったけど今回はそんな動きはまったくないね。末端はほん

まされない!
いま夏の参院選に衆院・総選挙を合わせる同日選をめぐる憶測が広がっています。
総選挙になれば、安倍首相は選挙のために「増税延期」を打ち出す可能性も残されています。国民をバカにしたやり方です。
増税は「延期」ではなく「中止」です!

昨年十一月、貨物自動車運送事業法が改正され、国交省大臣が「標準的な運賃」を示すことになりました。労働条件の改善や事業の健全経営が目的ですが、あくまで運賃契約の「目安」であり拘束力があるものではありません。

国交省が示す「標準的な運賃」とは、しかし、国が運送に必要な車両経費や人件費などを示すことで、実際の単価との差が明らかになり、単価改善要請の根拠としては活用できます。
数値は二年以内に公表予定です。



87歳のドライバーが起こした池袋事故。妻と子供を奪われた男性は記者会見で、高齢ドライバー事故の防止を訴えました。私たちもこの問題に、正面から向き合うことが求められています。

高齢ドライバーによる交通事故は、いまや大きな社会問題です。組合員も高齢化が進んでいます。昨年の確定申告相談者に限定した統計ですが、60代114人70代72人80代2人でした。

多く、定年もなければ厚生年金もないため、「体が続く限り」運転を続けざるを得ない背景があります。
この状況が続くと80代のダンブ労働者も珍しくなくなってきました。

私たちは、いまだかつて経験したことのない状況を迎えようとしています。
私たちは、いまだかつて経験したことのない状況を迎えようとしています。

私たちは、いまだかつて経験したことのない状況を迎えようとしています。
私たちは、いまだかつて経験したことのない状況を迎えようとしています。

故障時のレッツカーけん引 貨物・ダンブも対象

自動車保険は各社とも、故障時などのレッツカーけん引を取り扱うようになりまし。ところが、乗用車しか対象にならないなど、保険会社によってサービス内容に違いがありま

組合が取り扱う「損保ジャパン日本興亜」のロードアシスタンスは、貨物・ダンブなど

自動車のけん引は、事業用の車両も対象になります。

事業用特約に加入すると、一か月3百円程度の負担でレッツカーけん引費用100万円まで補償されます。

昨年度は28人が故障等で応急処置やレッツカーけん引などを利用して

しています。ロードアシスタンスを通して手配することが条件です。

昨年10月、埼玉県白岡市にある生コン工場に砕石を納入後、ダンブのデフが故障、自分で修理できるため佐野市の自宅まで約50キロけん引してもら



第90回栃木県メーデー建交労参加者 \ (^o^)/

佐野ラーメン放浪記【24】 【麺屋てつ】

○住所
栃木市藤岡町
藤岡1038

○電話
0282-625522

○定休日
水曜日



田舎で個人が飲食店を継続するのは大変な時代です。頑張ってください。

去年10月オープンしたダンブ街道沿い渡良瀬遊水地沿いの店。以前の店とはまったく違います。佐野の老舗で修業した人が独立したそうです。麺は正統派の縮れ麺モチモチ系、スープもあっさり鶏ガラ系、特に特徴はないけど普通にうまい佐野ラーメン。早くも行列店になってます。

石川秋義さん
昨年8月、茨城県坂東市内をダンブで走行中、ラジエーター液漏れが発生、守谷市の日野自動車までけん引してもら

山田一人さん
昨年8月、札幌市内で尿素を入れずに走行してしまつたためエンジントラブルとなり、三菱ふそう札幌東工場までけん引してもら

森屋正雄さん
昨年10月、埼玉県白岡市にある生コン工場に砕石を納入後、ダンブのデフが故障、自分で修理できるため佐野市の自宅まで約50キロけん引してもら



矢印の方向が通り抜けできません。大型車も利用できるスマートインターの予定。

待望の都賀西方スマートIC 6月から工事のため通行止め

栃木市建設部によると、来月上旬から来年8月にかけて、東北道都賀西方スマートインター整備事業のため、国道293号線から市道への大規模の迂回工事が行われます。栃木市方面から進行し東北道をくぐり、たY字路右方向です。

【組合員紹介】山崎宗浩さん(大工) 最後の墨付け世代大工 それはともかく娘がすごい

大工の山崎宗浩さん(45)。宇都宮市内の新築現場で話を聞きました。

「中学なんかほとんど行かなかった。中三のとき函館まで遊びに行つて怒られた。大工の仕事は22の頃から。いまや木造住宅でも使われる材料の多くがプレカット(工場での機械加工)です。

自分で木材を加工する墨付け・手刻みができない大工職人が増えています。

「俺たちの世代が墨付けできる最後かな。30まではあまり真剣にはやらなかったよ。」

結婚してから本気で仕事覚えるやるようになったね。職人の世界だから親切には教えてくれないよ。本気になるやりの感じがするようになった。」

「息子(18)娘(14)とも小さい頃から極真空手やってます。試合で関西方面とか車で遠征することも多くて大変だけど、二人ともど

新聞記事の海希さんのコメント。

「道場の先生、先輩、家族のみんなへの感謝の気持ち忘れずに、これからもがんばっていきたいと思います。押忍(おす)！」

お父さんも頑張ります。押忍!



職人は現場で会うとみんなカッコよく見える



選手を代表して知事に報告する海希さん